

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 施策番号 1-2

局・課名： 健康福祉局・地域包括ケア推進課

事業名	緊急通報システム	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
			28,050	25,112	28,074	
事業概要 【目的】 ひとり暮らし高齢者等に緊急事態が発生した場合に迅速かつ適切な対応を行うことを目的に、高齢者宅に緊急通報装置を設置して消防との連携を図り、安心して暮らせる生活の確保を行う。 【内容】 高齢者宅に緊急通報装置を設置し、緊急ボタン(消防が通報先)や相談ボタン(委託業者が通報先)を押した際に、迅速かつ適切な対応を行う。 (対象者) ①おおむね65歳以上の病弱等の一人暮らし高齢者、又は高齢者のみの世帯の方。 ②昼間または夜間に独居(同居家族が就労・就学等のために日中または夜間の大半において不在)となるおおむね65歳以上の病弱等高齢者。 ※利用にあたっては、2名の近隣協力員を登録する必要があるが、協力員がいない場合は、委託業者が自宅の鍵を預かることにより、協力員の役割を担う。 (委託内容) 装置の保守(取り付け、メンテナンス、取り外し)、24時間365日の健康相談、緊急時の警備員の出勤等。 【今年度要求のポイント】 平成29年度の実績件数及び見込み件数より増減の平均を算出し、平成30年度の件数予測を基に、予算要求する。	債務負担行為	期間	要求額(千円)			
		H ~ H				
	主要要求内容 (単位:千円)					
	項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等		
	委託料	10,717	10,578	保守管理業務等委託料		
	備品購入費	14,395	17,496			
	合計	25,112	28,074			
	スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～29年度)】		【30年度】		【今後予定(31年度～)】		
利用可能な電話回線の拡充に伴い、新規利用者が増加		事業の継続実施		事業の継続実施		
その他 特記事項						
みんなの審査会対象事業(平成25年度) 関連事業 緊急通報システム(介護保険事業特別会計) 35,516千円						